

つかめ! ビッグチャンス・ふくい



ふくいけん はってん きかい のが ～福井県発展の機会を逃すな

新型コロナ感染対策や物価の高騰、少子高齢化に伴う働き手不足や福祉の充実など、
現在、地方自治体に課せられた対応すべき課題は山積しています。しかし一方、北陸新
幹線「越前たけふ駅」の開業やDX(デジタルトランスフォーメーション)、カーボン
ニュートラルの推進など行政の舵取りにより得られる大きなチャンスが目の前に存在
することも事実です。「新²・6つのKのお約束」によりこのビッグチャンスをしっかり
つかみ、幸せふくいの実現のため粉骨砕身活動してまいります。



新²・6つのKのお約束

宮本たかし

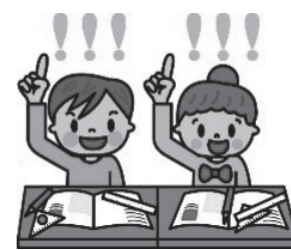
K-1 経済の活性化で幸せふくい

DXによる業務効率化やカーボンニュートラル技術の開発などを支援し経済の活性化を進めます。また、物価高騰によるコスト高や人手不足については工業・商業・農林水産業など全産業にわたり支援を検討していきます。



K-2 教育の充実で幸せふくい

教育行政を取り巻く環境が大きく変化している中、真の学力体力日本一を目指します。また、新設された武生商工高校の地域との良好な関係を押し進めるとともに部活動の地域移行についても生徒の目線に立った議論を進めていきます。



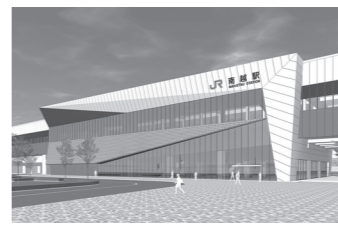
K-3 環境の保全で幸せふくい

自然災害が頻繁に発生するという環境の変化が顕著に表れています。エネルギーミックスを考慮しつつ温暖化ガス排出の削減を進めます。また、鳥獣害対策についても予算の確保と補助制度の見直しを提言します。



K-4 交流の増加で幸せふくい

令和5年度末の北陸新幹線「越前たけふ駅」の開業を控え、駅周辺の開発を含めた街づくりと、U・Iターンの推進による定住・交流人口の増加を全力で推し進めます。また大阪への早期開通にむけ関西との連携を維持しつつ国に働きかけていきます。



K-5 健康長寿で幸せふくい

スポーツのもつ効用が大きく話題となっています。それぞれの世代、分野においてのスポーツ振興で健康長寿が達成されるよう努力してまいります。また、医療福祉体制の充実など、従事者の待遇改善は利用者のメリットになると考え進めていきます。



K-6 声の届く幸せふくい

地域インフラの整備や防災対策など住民の声をしっかり受け止めその実現に全力で当たります。また政権与党の一員である立場を活かし国への働きかけも行います。



プロフィール(略歴)

昭和62年	3月	慶應義塾大学法学部法律学科 卒業
同年	4月	千代田生命保険相互会社 入社
平成2年	1月	同社現地法人 Chiyoda Life Asset Management of America, Inc. (ニューヨーク駐在員事務所) 駐在
平成8年	4月	株式会社ダイエイ 代表取締役就任
平成19年	4月	福井県議会議員初当選
平成31年	4月	3期目の当選
平成31年		厚生常任委員会委員長
令和2年		県会自民党 政調副会長
令和3年		第108代 副議長
令和4年		自民党福井県議会 政調会長

じみんとう
自民党
こうにん
公認